

平成 26 年度新潟市防災会議 第 10 回津波対策専門会議 会議概要

開催日時	平成 26 年 3 月 27 日（木）午前 10 時から午前 12 時まで
会場	市役所本館 3 階 本部会議室
出席者	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">委 員</div> 別紙「新潟市防災会議 津波対策専門会議 委員名簿」のとおり <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">事務局</div> 新潟市危機管理防災局防災課
議事等	<p>1 開会</p> <p>○ 委員出席状況 委員 11 名のうち 8 名、代理 2 名の出席</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 市ホームページへのハザードマップへの掲載について</p> <p>このことについて、井ノ口委員より提案（添付 1 参照）があり、下記の主な意見がありました。</p> <p>ア マルチリンクすることで、ハザードマップ項目と、津波対策の項目それぞれから、津波ハザードマップのページへアクセスできるようにすべき</p> <p>イ 全体を俯瞰的に確認できるようにすべき</p> <p>ウ 4つの地域を大きく掲載</p> <p>エ 「浸水深」という表現を一般的にした方がよい</p> <p>→ 3月中に市HPへハザードマップを掲載することとし、順次、いただいた意見をホームページの反映していくこととなった。</p> <p>(2) ハザードマップについて</p> <p>このことについて、田村委員より会議資料のとおり説明があり、下記の主な意見がありました。</p> <p><表紙のイメージイラストについて></p> <p>ア 堤防が下がる下向き矢印のみ、他のイラストと違い、避難方向を示していない。矢印は、後ろに逃げるイメージに変えた方がいい。</p> <p>イ 避難者受け入れ地域が、男性だけが誘導してるイラストで、男女の配慮が足りていない。工夫すべき</p> <p>→ 意見をもとにイラストの見直しをすることとなった。</p> <p><ハザードマップの地図面について（資料 3, 4, 5）></p> <p>田村委員より、中小河川遡上の浸水想定公表後、ハザードマップを世帯配布する際の「浸水深図」と「地域分け図」を、それぞれ区版にするべきとの提案がありました。</p> <p>→ 世帯配布用のものは、提案のとおり、区版の「浸水深図」と「地域分け図」を用いることとし、市ホームページ上にて中学校区域版についても公表すべきとなった。</p> <p>3 閉会</p>
傍聴者	0 名
報道機関	7 社